

SSDM2019発表論文著者各位

JJAP特集号への投稿のお誘い

Japanese Journal of Applied Physics (JJAP) では、2019年国際固体素子・材料コンファレンス (SSDM2019) の特集号の発行を予定しております。研究成果をより広く発信するためにも、貴論文のSSDM2019特集号への投稿をご検討ください。

JJAPは2014年よりIOP Scienceからの出版となり特に海外への発信力が強化されています。**SSDM特集号の掲載料にはJJAP通常号よりも割安な特別価格が適用されている上、出版から1年間はオープンアクセスとなります。**ぜひSSDM2019特集号を研究成果のアピールにご利用ください。

SSDM2019特集号は、2020年2月より順次オンラインでの公開を開始し、4月下旬に出版を予定しています。なお、SSDM2019に採択された論文でも、本会議で発表されなかった論文は取り消しと見なされ特集号の対象とはなりません。ご投稿に際しましては、下記注意事項をお読みになり、

Author Guidelines (https://iopscience.iop.org/journal/1347-4065/page/Author_Guidelines) に沿って投稿下さるようお願いいたします。

JJAP SSDM2019特集号のスケジュール

2019年

9月2日 - 5日 2019年国際固体素子・材料コンファレンス (SSDM2019)

10月1日(火) 特集号への投稿締切 (オンライン)

***締切の延長は行いません**

10月上旬 特集号審査開始

2020年

1月20日頃 特集号審査終了

2月 オンライン公開開始予定 (以降4月まで順次公開、**1年間オープンアクセス**)

4月 SSDM2019特集号 発行予定 (Vol 59, No SG)

SSDM2019発表論文のJJAP特集号への投稿に関するご注意とお願い

- ① JJAP特集号に投稿する論文は、SSDM 2019 Extended Abstractと同一ではないもの、すなわち、データや記述の追加、より詳細な議論の展開などが含まれたオリジナルなものを求めます。そのため、論文中で必ずSSDM2019 Extended Abstractを引用した上で、どのような新たな内容が追加されたかについてIntroduction等で簡潔に記述してください。
(http://cms.iopscience.iop.org/alfresco/d/a/workspace/SpacesStore/9b7fb5af-4afd-11e9-9082-7104d0739f5c/Originality_policy.pdf)
- ② **SSDM2019に採択されていても本会議で発表が行われなかった場合、論文は取り消しと見なされ、特集号の対象にはなりません。**

- ③ 特集号に投稿された論文は、JJAPの通常の閲読手続を経て採否が決定されます。投稿された論文がすべて掲載可となるわけではありません。
- ④ 特集号へ投稿された論文が、閲読者との討論やそれに基づく修正などにより、閲読後の最終原稿締切を過ぎた場合は、原則特集号に収録されませんのでご注意ください。
- ⑤ オンライン公開は2020年の2月開始を予定しています。掲載可となった論文から順次公開され、2020年4月下旬に出版される予定です。
- ⑥ JJAP特集号ではRegular Paper (RP)、Brief Note (BN)、Progress Review (RV) を募集します。いずれの場合も、上記① - ⑤項が適用されます。RVは、ご自身の成果を含めながら、特定分野の最先端の進展をレビューいただく招待論文で、SSDM事務局より推薦を受けた方のみ対象とします（掲載料の著者負担なし）。
- ⑦ SSDM2019特集号では掲載料の割引があり、RPでは刷り上りページ数に関係なく40,000円/論文の特別価格、BNでは2700ワード+3図までの分量制限で20,000円/論文の特別価格となります。掲載料に関する請求書はオンラインで公開された数日後に発送されます。
- ⑧ 原稿作成にあたっては下記URL を必ずご一読ください。

Author Guidelines

https://iopscience.iop.org/journal/1347-4065/page/Author_Guidelines

投稿はウェブサイトからのオンラインでのみ受け付けます。またこの投稿サイトの利用にはユーザ登録が必要となります。

Submission options (Select “Submit an article for JJAP Special Issues”)

<https://iopscience.iop.org/journal/1347-4065/page/submission-options>

- ⑨ JJAPのRegular Paperでは、引用文献数の目安を30以上、論文の長さは刷り上り4ページ以上、としています。論文執筆の際には、当該論文のオリジナリティが読者に伝わるよう著者ご自身の既発表論文と関連論文を適切に引用いただくと共に、十分な議論の展開を含めてください。

SSDM2019 JJAP特集号編集委員

矢口 裕之

竹中 充

細井 卓治

SSDM2019 論文委員長

藤岡 洋